

### Ⅲ. 財務の概要

#### 1. 事業の予算執行

平成 25 年度予算の執行にあたっては、従来に引き続き効率的な予算執行と節約に努めました。経常的事業以外に、25 年度に執行した新規事業の主なものは次のとおりです。

・ 正門改修・歩道拡幅	89,670 千円
・ BD F A C S A r i a Ⅲ セルソーター設置	64,995 千円
・ コンピュータ演習室 P C 更新	49,574 千円
・ 1 1 号館太陽光発電設備設置	24,570 千円
・ 外国学術雑誌バックファイル	18,829 千円
・ 超音波診断装置設置	14,994 千円
・ 円二色性分散計更新	13,860 千円
・ 動物実験施設マウス飼育室増設	8,157 千円
・ 5 号館トイレ改修	8,043 千円
・ 岡本寮トイレ・洗面台改修	6,405 千円
・ 7 号館・9 号館及び岡本寮耐震診断	5,513 千円
・ 実習室環境整備	3,262 千円

他

#### 2. 法人会計決算

##### (1) 資金収支計算書（総括表）

収入面では、寄付金収入・事業収入が見込額を下回りましたが、学生納付金収入・手数料収入・補助金収入・資産運用収入がそれぞれ見込額を上回ったことなどにより、総収入は 5,043 百万円と予算を 228 百万円上回りました。

また、支出面では、経常経費に加え、正門改修・拡幅工事等の支払いや、各種引当資金への積増し等も行いましたが、予算執行の見直しや経費節減に努めた結果、次年度繰越支払資金は対前年度比 294 百万円増の 1,164 百万円となり、前受金収入 431 百万円は十分カバーできる決算となりました。

##### (2) 消費収支計算書（総括表）

消費収支については、収入面では資金収支の内容を踏まえ、資金収入に現物寄付を加算計上した後、帰属収入から基本金組入額 602 百万円を控除し、支出面では資金支出に減価償却費等を加算しました。その結果、当年度の消費収支は 292 百万円の収入超過となり、前年度からの収入超過額 603 百万円が増加し、翌年度への繰越収入超過額は 895 百万円となりました。

##### (3) 貸借対照表

資産総額は、有形固定資産において減価償却の進捗があり、第 2 号基本金を含む諸引当資金の積増などを行った結果、合計では 801 百万円増加し、23,466 百万円となる一方、負債総額は借入金の返却等から 92 百万円と減少し、期末純資産額（資産総額－負債総額）は前年度に比べ 894 百万円（4.3%）増の 21,843 百万円となりました。

### 3. 財務運営の状況

当法人の過去5年間（平成21年度～25年度）の財務運営の状況及び主要財務比率は以下のとおりです。

- (1) 財務運営の状況
  - ・資金収支の状況
  - ・消費収支の状況
  - ・貸借対照表
- (2) 財務比率表
- (3) 財産目録